



こんにちは。和合です。ぼくは詩人です。  
福島に住んでいます。

2011年の地震の時のけいけんをお話しします。

- 詩人 poet
- 地震 earthquake

3月11日の地震の後、私の町は余震と放射能で外に出られませんでした。まども開けられませんでした。5日間は、ことばをうしなっていました。電気もガスもガソリンも水も食べ物も何もありませんでした。「自分は何もできない、自分には何もない」と強く感じていました。

6日目にツイッターで「自分は無事だ」とつぶやきました。それだけを発信するつもりでした。でもその時、詩を書きたいと思いました。そして、次の一行をつぶやきました。

「放射能がふっています。静かな夜です。」

この日から毎日、3ヵ月間、無我夢中でツイッターで詩を発信しつづけました。ツイッターで発信すると、みなさんが返事をくれる。それを読んで、また書こうと思う。ツイッターはキャッチボールのようです。

この震災で学んだことがたくさんあります。

未来のために美しいことばを使えば、美しい未来が見えてくると思うようになりました。ことばには魂があります。ことばの力を信じなければ、本当の未来を話し合うことができません。考えていることをことばにしなければ、未来は見えてきません。

ことばは、人をはげますことができます。反対に、人をおいこんだり、人を見はなしたりすることもあります。

私たちは話をしたり、思いを伝えたりするとき、ことばを大事に選んでいるのでしょうか。

ことばには限界がありますが、その限界をこえたいと思って、詩を書いています。

- 余震 aftershock
- 放射能 radioactivity
- ことば language, words
- うしなう to lose
- 電気 electricity
- 感じる to feel
- 無事 safe, secure
- つぶやく to mutter, tweet
- 発信する to send, post
- 一行 one line
- 無我夢中 being absorbed in
- 発信しつづける keep posting
- 返事 reply
- 震災 Earthquake disaster
- 未来 future
- 使えば if we use
- 魂 soul, spirit
- ことばの力 power of words
- ~なければ Unless you do ~
- 話し合う to discuss
- はげます to encourage
- 反対に on the contrary
- おいこむ drive someone into a corner
- 見はなす to forsake
- 思いを伝える to pass your thoughts to someone
- 限界 limitation
- こえる to go beyond

Useful expressions:

Person が～～～していた時のことです	It was when (person) was (doing something)
Person が～～した時・Person が～～していた時	when (person) did (was doing something)
Person が 「x x x」と言いました	(person) said “xxx” to me
Person が 「x x x」と言ってくれました	(person) kindly said “xxx” to me
うれしくなりました	I became happy
明るい気持ちになりました	I was cheered up, it lifted my spirit
はげまされました	I was encouraged
Person に 「x x x」と言ってしまいました	I have (mistakenly, inconsiderately) said “xxx” to (person)